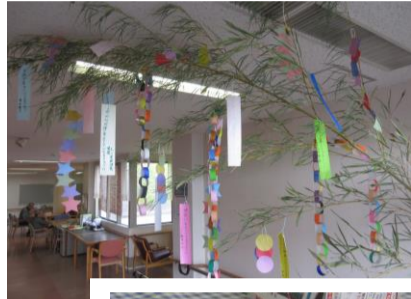




七夕まつり



実習生と利用者様の共同作業

ふたばよもやま話 (第十九回)

～能行くどき(盆踊り)～

山口の萩から五平次の養女に迎えられたお千代と現在の八幡西の田代から庄屋の養子となった儀兵衛が恋に落ち、お互いが他家を継ぐためにたまたま来た能行村で、一緒になることが許されないと知り、天保6年に心中を図りました。悲恋の末、非業の死を遂げた二人の魂を供養するため口説きがつくられ、旧企救郡を代表する盆口説きとして今に伝えられているのが能行くどき(盆踊り)です。

昭和59年には市無形民俗文化財の指定を受けた伝統芸能です。

能行盆踊りの様子
～北九州市ホーム
ページより～



お千代さんと儀平さんの墓は、地元の人から今でも手厚く供養されている

職員紹介コーナー
スタッフはもちろん、利用者様からも「はなちゃん」と呼ばれているホル係の高橋さんは、いつも利用者様に笑顔で接し、心地よい声かけをしてくれるムードメーカー的な存在です。
そんな明るい高橋さんは、介護や医療、さらには事務所スタッフにも安心感を与えてくれ、フットワークも軽く、なにか不安そうな表情をみかけると利用者様の元へすぐに駆けつけてくれ、親身に接してくれる優しさも持ち合わせています。

いつまでも健康で長生きしてください



利用者様と接するとき、常に低い位置で



明るく元気な高橋さんは利用者様からも大人気

今月の予定 (8月)

- ますゆき皮膚科回診
1日(木)
 - 小倉北歯科回診 (毎木曜日)
1日、8日、15日、22日、29日
 - 石橋医院回診 (毎月曜日)
5日、19日、26日
 - ビューティヘルパー
21日(水)
 - 生花
28日(水)
 - 夏祭り
30日(金)
 - 健康体操 (毎木曜日)
- 都合により当分の間、お休みします

【編集雑記】▼八月はお盆や原爆の日、さらには終戦記念日など、命や平和について考えることが多い月である▼北九州に住む人ならよく知っていることだが、原爆の投下目標は広島と小倉であったらしい。六日には予定通り広島、二発目は小倉で、様々な偶然が重なり長崎に投下された。小倉は難を逃れた訳だが、そのために長崎は難がふりかかってきた▼小倉と長崎は江戸時代、主要な街道として結ばれ、文化や先進技術、さらには象までが通って行った。そんな小倉と長崎だが、原爆という人類史上最悪の兵器を通して浅からぬ因縁がある▼旧豊前国は精霊を弔う盆踊りが盛んな地域である。盆踊りにはつきものの口説きであるが、北九州西部や直方地方では「思案橋」という盆踊りがあり、長崎街道の影響を想像できる。旧豊前国と旧筑前国の境である北九州地方は両地域の影響をうけ、民俗学的にも興味深い地域であり、盆踊りにも顕著に見られる▼お盆には浄土より先祖の精霊が戻ってくると言われ、その霊を供養するという意味と、一説ではまだ浮かばれない魂を仏様が浄土に引き上げるため、盆踊りを行い、盆綱ひきの行事があるという▼娯楽の少なかつた時代、宗教行事とからめて娯楽として定着したのが盆踊りだろう。働くことしかなかった利用者様の時代、盆踊りは数少ない娯楽であり、また男女の出会いの場でもあった。利用者様の中にも、盆踊りに特別な思いでもある方もいらっしゃるのではないか。